

海外からの新しいも類情報

東京国際大学教授 ベーリ・ドゥエル
川越いも友の会会長

国際じゃがいもセンター（CIP）の機関誌

国際じゃがいもセンター（CIP）の本部が南米のペルーにある。研究目標は、発展途上国の食糧事情を良くするために、いも類の効率の良い栽培や利用方法を振興することである。

近年、この国際研究機関のいも類研究の幅が広げられ、さつまいもやインディオ族が昔から栽培していたアンデス山脈原産のいも類なども研究されるようになった（いも類振興情報第34号、「インカのイモ（その2）」伊敷弘俊氏執筆を参考に）。

「CIP CIRCULAR」という年に3回発行の無料の機関誌があり、内容はCIPで取り上げている研究課題などについてである。入手方法は3つのやり方がある。

1. 郵便の場合、連絡先は、
INTERNATIONAL POTATO CENTER
(CIP), APARTADO 1558, LIMA100,
PERU.

FAXで連絡する場合、001などの国際電話番号の次に、51-1-435-1570がくる。

CIPへ電子メールで連絡する場合、「CIP-COMMUNICATIONS@CGNET.COM」へ連絡する。

機関誌が郵便で日本まで届くのに1ヵ月ほどかかる。

2. 「CIP CIRCULAR」の電子メール版を希望する場合、以上の所へ連絡するほかに、「LISTSERV@CGNET.COM」へSUBSC

RIBE CIP-NEWSというメッセージを送れば、機関誌ができ次第、直接送ってくれる。この新しいサービスで、他にも、いも類関係の情報を送れるようになるそうだ。

3. 近年の「CIP CIRCULAR」、CIP白書、CIPの刊行物カタログなど、CIPの世界中にある施設の連絡先などの電子版を希望する場合、インターネット用のゴファーというソフトを利用すれば、「GOPHER.CGNET.COM」へ連絡される。

インターネットのワールドワイドウェブ用のソフト（モザイクやネッツスケープなど）を利用すれば、「GOPHER://GOPHER.CGNET.COM/」へ連絡される。

いずれのソフトを使っても、「CGIAR NEWS AND INFORMATION」というフォルダを開く。

CGIAR「CONSULTATIVEGROUP ON INTERNATIONAL AGRICULTURAL RESEARCH」は国際農業機関連盟で、同組織の情報も参考に。

さらに、CIPの様々な情報を取得するには「CIP NEWS AND INFORMATION」というフォルダを開く。

タスキギ大学での宇宙農業研究

米国アラバマ州にあるタスキギ大学で1991年6月国際さつまいもシンポジウムが行われた。世界中のさつまいもの研究家が集まり、充実したものであった。当時、川越いも友の会からも7人参加し、さつまいも料理実習や

試食、いも製品展示、いも加工食品の新情報展示、など、日本のいも文化を紹介した。次年の11月、川越いも友の会がタスキギ大学から5人の研究員を日本へ招き、埼玉や鹿児島で、さつまいもと宇宙食のシンポジウムが行われた。

タスキギ大学で、数年前から、NASA（米国航空宇宙局）の依頼でさつまいもと宇宙農業との関係の研究がなされてきた。近年では落花生も含められ、宇宙食として、その植物の葉などの利用も研究されている。

宇宙向けの加工食品研究のほか、タスキギ大学では、以上の作物の水耕栽培法、品種選抜、食べられない部分や水耕栽培の使い終わった溶液のリサイクル、なども研究している。

タスキギ大学で開発されたさつまいもの加工食品が、スペースシャトルに乗る宇宙飛行士の食事のメニューに入るように、申請中だそう。今年11月、日本の若田光一宇宙飛行士がスペースシャトルに乗ることになっている。

今年は戦後50周年で、日米親善のためにもなるかもしれない。50年くらい前、日本人が主食として食べていたさつまいもを思い出すために、若田宇宙飛行士にさつまいもを宇宙で何かの形で食べてもらえれば、さつまいものイメージアップにもなるだろうか。日本だけでなく、様々な国で、さつまいものイメージはどちらかと言えば悪いようである。

タスキギ大学の国立さつまいも情報センター (NSPIC)

近年、米国の国立農業図書館や農務省などの協力により、タスキギ大学に、国立さつまいも情報センターが設立された。

いくつかの農業関係のコンピューターデー

ターバンク会社からさつまいもの研究論文の要約情報を抜粋し、NSPICのコンピューターは集録作業ができるようになっている。センターの利用者はその世界中のさつまいも情報を手軽に入手できる。インターネットにもつながるようになるそう。そうなれば、その世界中の数多くのコンピューターがつながっているネットワークを通せば、日本からでもさつまいもの情報交換ができる。なんと便利なことであろうか。センターには、さつまいもの研究論文も数多く揃っている。

さつまいも研究者の登録も実施中である。各研究者の連絡先や研究課題などが集録されている。日本の新しいさつまいも関係の研究情報も歓迎されているようである。

問い合わせは、NATIONAL SWEETPOTATO INFORMATION CENTER (NSPIC)
104 CAMPBELL HALL TUSKEGEE
UNIVERSITY TUSKEGEE, ALABAMA
36088, USA

FAXで連絡する場合、001などの国際電話局番の次に、1-334-724-4452がくる。

NSPICへ電子メールで連絡する場合、「NSPIC@ACD.TUSK.EDU」へ連絡する。

〈投稿をお待ちします〉

●当財団では、いも類振興に関する皆さまからのご寄稿をお待ちしています。いもの作付・育成から食事法まで、氏名・住所・職業を明記のうえ、幅広い範囲でのご意見をお寄せください。

●原稿は600字～1200字で当財団あてにお送りください。採用原稿には当財団の定めによる薄謝を呈します。ご協力のほどをお願いいたします。